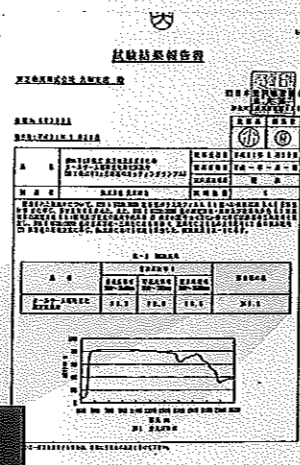


遮熱塗料は 効果の維持力が決め手。

塗装直後に80~90%の日射反射率があっても
1~2年で大きく下落して温度低下効果を失くす
「遮熱塗料」が多数あるのが現実です。
クールサームは12年経過しても80%を
維持しています。

「効果の大きさ」とともに「効果の維持力」こそが
遮熱塗料の重要な性能です。

担当者談：「10年以上経過したけれど、効果は塗装
直後と全く変わっていない」（東芝物流(株)九州支店)



品名	日射反射率 %			試験面の色
	全波長領域 300~2500nm	可視光領域 300~780nm	近赤外領域 780~2500nm	
クールサーム経時変化 測定試験片	79.2	78.5	80.8	N 9.1

クールサームの初期日射反射率は92.2%です。

<1996年8月の塗膜面を2009年に調査>

NASA開発のセラミック遮熱・断熱塗料

クールサーム®

環境対策の強力なパートナー

優秀建材を世界から...欧米建材直輸入・責任施工

株式会社 **大高商会**
ダイコー

本社：大阪府大阪市住吉区长居東3-11-23 TEL(06)6696-1155 FAX(06)6696-1175
東京支店：東京都大田区大森北3-1-14 TEL(03)3761-1505 FAX(03)3761-1519
名古屋支店・九州支店・タイ(バンコク)・中国(上海)
www.daikoshokai.com ☎0120-061155

雑誌 07558-03



4910075580313

01000

ISSN 1344

隔月刊

地球 温暖化

Prevention of Global Warming

「低炭素社会実現」を
目指す提言誌

2011 MARCH
No.12

3

特集1

新しい潮流となるか! 注目の電動バイク

特集2

温暖化対策と都市の役割IV

全国都道府県・政令市温暖化対策アンケート調査結果(後編)

スペシャルインタビュー

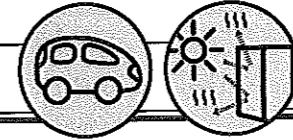
NEWS

次世代型太陽熱発電に成功

東京工業大学ソリューション研究機構 機構長補佐(教授) 玉浦 裕氏

どうなる?再生可能エネルギー全量買取制度

制度設計の現状とポイント

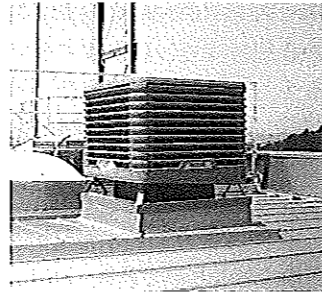


【涼風を屋内へ大量供給
ランニングコストは5分の1】

(株)鎌倉製作所

産業用換気で実績のある鎌倉製作所は、水の気化熱を利用した気化式涼風装置の涼風効果を売る「涼風おまかせサービス」の販売を強化する。このサービスは従来、製品として販売したものをサービス化して提供するサービス化を活用したもので、顧客は同社の気化式涼風装置「ネオクール」から発生する涼風のみを契約し、機械の管理・メンテナンスはすべて同社が行う。顧客にとって多額の資金を準備せずに導入でき、機械のトラブルやメンテナンスなどの費用が一切かからないというメリットがある。将来的にこのサービスが定着していけば、同社は長寿命化への取り組みや部品などのリユース・リサイクルがしやすくなり、環境に配慮しながらコスト削減ができる。

サービス料金は清掃およびメンテナンス費込みで15万7500円(工事費別途)から。購入する場合と比べ割安で利用できる。産業用エアコンと異なりファンモーターとポンプしか電気を使用しないため、ランニングコストは1/5ですむ。条件にもよるが、独自の冷却エレメントを使うことで外気が32°Cの場合でも25°Cの風を送ることができる。平均で約7°Cは下がるという。広範囲に送風できるのが特徴で、建屋の屋上や地面に設置し、工場や倉庫などさまざまな場所で利用できる。



気化式涼風装置「ネオクール」

【空調・冷凍機器の電気料金を大幅カット
省エネ機器をレンタルで拡販】

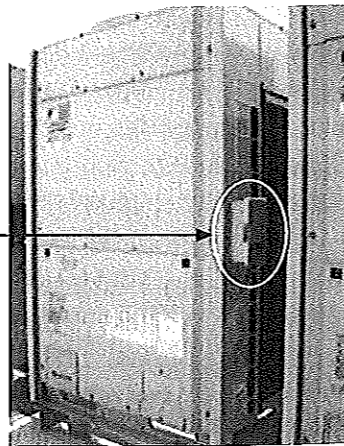
(株)ユニヴァ・キャピタル・ジャパン

企業コンサルタントのユニヴァ・キャピタル・ジャパンは、空調・冷凍機用省エネシステム「ESCO-ONE」の販売を強化する。コンプレッサを適切なタイミングで制御することで環境変化を起こさず、15~20%の電気使用量を削減できるのが特長。同製品はビルや工場、商業施設などの電気使用量で、大きな割合を占めている空調機・冷凍機の消費電力を削減するユニット。

大手リース会社との提携により、省エネ機器をレンタルしている。大手企業からも好評を得ており、提案先としては、セガ・オムロン・東急リパブルなどの企業を中心である。通常30分間に約4分30秒間送風にするが、室内環境は特に変化しない。制御システムもシンプルで、改正省エネ法の

報告書の作成支援も可能だ。

電気の基本料金は最大電力が発生した翌月から、その最大電力が契約電力となる。これをデマンド契約といい、同製品はデマンドコントロールをすることで、電力会社へ申請することにより、電気料金の基本料金を翌月から下げることが可能になる。



ESCO-ONE (エスコワン)

【燃焼効率を高め
ボイラ燃料費をカット】

(有)リブ・ロック

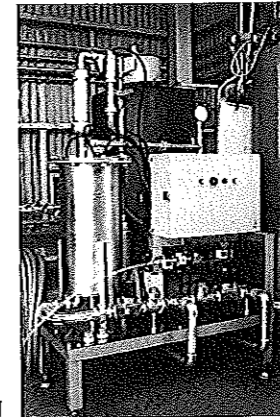
リブ・ロック(製造元: (株)イー・エッグ)は、液体燃料に酸素を混合させることで燃焼効率を向上させる「エフェクト・フレイム」(EF)の販売を強化する。灯油や重油ボイラ設備の付属設備として後付けできる点を強調し、燃料を多用する食品加工工場や産業用部品工場など、幅広い業種へ積極展開する考え。

EFはボイラと燃料タンクの間配管する。酸素ポンペを接続して酸素を混入し、最適化した液体燃料をボイラへ投入する仕組み。液体燃料に酸素を効率よく混入する技術の確立が製品化につながった。2年前に発売し、すでに20台以上の販売実績がある。酸素の力で大幅な燃料費削減を実現できる完全なる炎「エフェクト・フレイム」として納入事例を増やしている。

装置容量はボイラの最大燃料消費量に合わせ、1時間あたり130ℓ・240ℓ・350ℓタイプを用意した。並列設置も可能なことから、大容量にも対応する。

使用電力は1時間あたり250W。酸素ポンペは350ℓ型で月1本程度を使用する。1台あたり1㎡程度の省スペースに設置できるほか、半日程度で取り付けられるという。

燃焼効率の上昇により、燃料削減効果は最大15%程度見込めるという(工業試験場試験結果)。



液体燃料削減装置「エフェクト・フレイム」

【電動ごみ収集車で
CO2排出をカット】

極東開発工業(株)

特装車や環境整備機器の製造・販売などを手がける極東開発工業は、国内で初めてリチウムイオンバッテリーを搭載した電動ごみ収集車「eパッカー」を発売した。エンジンを動力源としていた従来方式と違い、車体後部の積み込み圧縮装置を電気で動かすことができる。ごみ収集・排出作業時のCO2排出がカットできる環境性能をアピールし、環境配慮型の特装車としてユーザーニーズに対応する。

三菱自動車工業社製の「i-MiVE」(アイ・ミーブ)に採用されているのバッテリーシステムに加え、省エネ電動油圧ユニットや独自開発の電子制御ユニットを搭載。騒音の大幅な低減(同社従来比18デシベル減)や、排気ガスの排出カットによる作業環境の向

上、ランニングコストの低減などのメリットもある。

同社では、このような環境配慮型車両の開発を進める中、環境負荷物質の低減などに積極的に取り組んできた。技術的変化の大きい自動車関連業界の中で、研究開発面で環境技術に注力しているとして、(株)日本総合研究所から環境配慮において「AA」の評価を受け、評価結果に基づき「SMBC環境配慮評価私募債」や「SMBC環境配慮企業支援ファンド」による資金調達を行うなど、対外的な評価も高い。



フル充電で積み込み作業が600回以上できる(2t車の場合)